

## 地方のトピックニュース

## 新商品

## オオカミの尿でシカ対策、米国発のウルフピー

オオカミの尿を利用した米国製の新商品「ウルフピー」が、シカ対策に効果があると注目を集めている。

「ウルフピー」は、(有) エイアイ企画（東京都墨田区、石川亜子代表）が輸入販売を行っている獣害被害対策商品で、オオカミの尿 100% を使用している。オオカミを天敵として忌避行動をとる哺乳類の本能を利用し、作物や民家などに動物を近づけなくする効果があり、とくにイノシシやシカ、サル、クマ、タヌキなどに有効。添加物や化学物質は使用されておらず、人や家畜、農作物への悪影響はない。

使用方法は、小分け容器に入れたウルフピーを、保護したいエリアを囲うように 3 ～ 6 m 間隔で設置するだけ。地面に直接置いてもいいが、オオカミがマーキングする高さ（30 ～ 60 cm）に設置する方が効果的。50 ml 容器に小分けした場合、約 1 カ月で尿が蒸発するので、その後は容器に継ぎ足すだけ。

価格は、3.8 l で 8 万円、340 g で 8500 円。電気柵やネット、センサーなどに比べ、初期コスト・維持費が安く、設置が容易、攻略されにくい、メンテナンスが簡単に行えるなどのメリットがある。

エイアイ企画は、2 年前（平成 19 年）から農協などを通じて、試験的に「ウルフピー」の販売を開始。日本国内でも一定の成果・知見が得られたので、今年（平成 21 年）2 月に販売を本格化させたところ、出荷量が昨年比べて約 2 倍に増加した。最近では、農協だけでなく、高速道路などを管理運営する NEXCO 西日本・東日本や林業関係者などからの注文もある。購入・問い合わせは、同社（☎ 03-6914-5955）へ。